

【河川】「最上川200キロを歩く 小学校探検リレー2024」に参加しました！

<第4週 睦橋～新五百川橋>

令和6年6月1日
山形河川国道事務所

1. 経緯／概要

- 山形河川国道事務所は、山形県内の小学生を対象に、県の母なる川「最上川」の治水の歴史や利水の仕組みなど、生活における川の大切さを学ぶことを目的に実施している、山形新聞、山形放送8大事業の取り組みに協力しています。
 - 最上川を11区間に区切り、上流から河口を目指してリレー形式で歩いており、当事務所は第1週から第7週を担当しています。川沿いの施設の役割や防災の取り組み、体験を通じた河川管理について学んでもらいました。
- 【日時】：令和6年6月1日(土) 【参加小学校】：白鷹町立東根小学校 4、6年生 16名

2. 取り組み状況



土のう体験



樋門操作体験



白鷹フットパス



水質検査

